

令和5年度

事業報告



一般社団法人 高知県交通安全協会

目 次

第1	活動重点等の推進状況	1
1	最重点事項	
	「高齢者の交通事故防止」	1
2	重点事項	
(1)	子供の交通事故防止	2
(2)	歩行者の保護	3
(3)	自転車の安全利用の推進	3
(4)	全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底	4
(5)	飲酒・妨害運転の根絶	4
(6)	運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）	5
(7)	暴走族等の根絶	5
(8)	その他の交通事故防止対策の推進	5
	ア 「交通マナーアップ対策」の推進	5
	イ 若年者の交通事故防止対策の推進	5
(9)	広報啓発活動の推進	5
(10)	活動状況写真	7
第2	交通安全運動と主な行事	13
第3	二輪車運転者に対する安全教育の推進	15
第4	自転車利用者に対する安全教育の推進	16
第5	事業の運営	17
1	受託業務	17
(1)	道路使用適正化業務	17
(2)	免許申請受理等窓口業務	17
(3)	更新時講習	18
(4)	処分者等講習	19
(5)	原付法定講習	20
2	交通安全自販機事業	20
3	ホームページバナー広告事業	20
第6	交通安全DVD等の貸出	21
第7	表彰関係	22
第8	交通安全高知県民大会の開催	23
第9	会議関係	28

第1 活動重点等の推進状況

令和5年度も、「交通安全は家庭・地域・学校・職場から」、「高知の交通マナーを高めよう」をスローガンとし、高齢者の事故及び高齢死者の増加傾向に歯止めをかけるため、

最重点事項「高齢者の交通事故防止」

を掲げ、以下

- ◎ 子供の交通事故防止
- ◎ 歩行者の保護
- ◎ 自転車の安全利用の推進
- ◎ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- ◎ 飲酒・妨害運転の根絶
- ◎ 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）
- ◎ 暴走族等の根絶
- ◎ 広報啓発活動の推進

を重点とした各種交通安全活動を推進した。

その結果、令和5年中の県内における交通事故は発生件数、負傷者数は増加したものの、死者数は前年と比べ3人減の23人となり、県警察が統計を取り始めた昭和27年以降最少の死者数となった。

以下、令和5年度の主な活動状況は次のとおりである。

1 最重点事項「高齢者の交通事故防止」

高齢者に対する思いやりのある交通安全意識の醸成と、高齢者自身の交通安全意識の高揚を図ることを重点対策として、各警察署の高齢者交通安全アドバイザーや関係機関と連携するなど、あらゆる機会をとらえて交通安全活動を推進した。

令和5年中の高齢死者は11人で、前年比9人の減少となったが、発生件数は4件増加となった。

(1) 県協会が実施した主要施策

高齢者の交通事故防止を目的とした「ドライバーズセミナー（シニアコース）」（10月21日、運転免許センター）をJAF高知支部と連携して開催した。

- 高輝度プリズム蛍光マジックタスキの配布（2,000本）
- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報の実施

(2) 支部が実施した主要施策

- 東部エリア交通安全フェスタ2023
- 高齢者宅訪問（高齢者1万人訪問指導等）による交通安全指導
- 体験実践型サポカー教室
- 年金受給日における交通事故防止啓発活動
- クイックアーム、クイックステップ等を活用した体験型講習
- 「高齢者交通安全の日」等の街頭指導
- スーパーアドバイス作戦
- 高齢者の運転免許証自主返納支援

- 高齢者交通事故防止キャンペーン
- 高齢者交通安全教室
- グランドゴルフ大会
- シニアセーフティアドバイザー認定講習会
- おもいやりライト運動

2 重点事項

(1) 子供の交通事故防止

子供の交通事故は、子供の行動特性に起因するものが多い。悲惨な子供の交通事故防止対策として、幼い頃から交通ルールを学ばせ、これを習慣づけることを目的に、以下の交通安全教育等を実施した。

その結果、令和5年中の県内における子供の交通事故は、69件、死者0人、傷者71人で、前年と比較して件数が22件、傷者数が26人増加した。

ア 交通安全教室の開催

警察や自治体と連携し、保育・幼稚園児、小・中学生を対象に、正しい歩行、横断方法及び自転車の正しい乗り方等を指導した。

令和5年の交通安全教室の開催状況は、次表のとおりである。

区 分	回 数	受講人員
幼 児	2 4 0	1 0 , 3 8 8
小・中学生	3 0 7	1 9 , 9 6 3
計	5 4 7	3 0 , 3 5 1

イ 子供自転車大会の開催

小学生による自転車の正しい乗り方の普及、交通事故防止を目的に、県警や県、教育委員会と連携し「交通安全子供自転車県大会」を開催した。(令和5年6月24日、香南市立佐古小学校体育館)

同大会には、佐古小学校生徒6名が出場し、日頃の練習の成果を発揮した。

佐古小学校は、東京ビッグサイトで開催された全国大会に出場し(令和5年8月9日)第12位と大健闘しました。

ウ その他県協会が実施した主要施策

- 若年者向け反射材の配布(600個)
- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報
- 下校時児童見守り立哨

エ 支部が実施した主要施策

- 新入学児童へのランドセルカバーや黄色い帽子、反射材等の贈呈
- 幼児及び新入学園児、小・中学生に対する交通安全教室の開催
- 通学路に対する危険箇所調査及び対策(ストップマーク)等

- 「児童・園児の交通安全日」等の街頭指導
- 「交通安全ポスター展」の開催
- 交通少年団による啓発活動
- 交通安全クイズ大会
- 新入学児下校付き添い

(2) 歩行者の保護

運転者には、道路横断中の歩行者又は横断しようとする歩行者を優先させる意識付けを行い、歩行者には、横断時は手で合図する等して横断の意思を示すとともに十分な安全確認を行うなど、歩行者の保護が県民に浸透するよう各種広報啓発活動を推進した。

ア 県協会が実施した主要施策

高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報

イ 支部が実施した主要施策

- ドライビングスクールの開催
- 広報用パンフレットの作成・配付
- 横断歩行者マナーアップキャンペーン
- 有線放送による広報

(3) 自転車の安全利用の推進

「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に沿って、自転車利用者の交通安全意識をより高め、ヘルメットの着用や損害賠償保険加入率の向上等を図るため、自転車交通安全教育、自転車マナーアップキャンペーン、街頭指導等、広報啓発活動を積極的に推進した。

令和5年中の自転車事故は、235件、死者4人、傷者224人で、前年と比較し件数が33件、傷者が28人増加した。依然として安全運転義務を怠った事故が多く発生しており、自転車をめぐる交通情勢は厳しい状況にある。

ア 県協会が実施した主要施策

- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報
- 小冊子「自転車安全教室」の配布（1,100部）
- チラシ「変わりました 自転車の安全利用五則」の配布（2,200枚）
- 自転車保険加入促進の広報

イ 支部が実施した主要施策

- 学校、警察と連携した「自転車安全教室」（277回・19,427人）
- 自転車安全運転啓発キャンペーン
- 自転車マナーアップに関するポスター、懸垂幕等の掲示
- 自転車利用者に対する「夜間ライト点灯」の街頭指導
- 自転車街頭指導日（毎月15日）の街頭指導

- 「県自転車マナーアップキャンペーン」(5月中)
- 量販店やアーケード内での自転車交通安全指導啓発
- 自転車交通安全モデル校の指定
- 早朝自転車マナー指導
- 高校生と自転車安全運転パレード

(4) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

シートベルト等の着用は、交通事故発生時のダメージを最少にするなど、交通事故死者の抑止に大きな効果が認められており、あらゆる機会を活用して広報啓発活動を積極的に推進した。

県内のシートベルト着用率は、下表のとおりである。(令和5年調査)

着用率 (%)	一般道			高速道		
	運転者	助手席	後部席	運転者	助手席	後部席
県内	99.5	98.1	36.6	99.9	99.0	80.4
全国平均	99.2	97.1	43.7	99.6	98.6	78.7

令和5年中の県内四輪車乗車中の死者9人のうち、非着用は4人で、1人が着用していれば助かったとされている。

また、チャイルドシートの着用率は、県内が83.5パーセントで、全国平均を8.7ポイント上回っている。

ア 県協会が実施した主要施策

- チャイルドシート無料貸出事業の広報

イ 支部が実施した主要施策

- シートベルト・チャイルドシート着用キャンペーン
- 各種講習会等における着用促進活動
- チャイルドシート無料貸出

(5) 飲酒・妨害運転の根絶

「飲酒・妨害運転は、悪質・凶悪な犯罪である」との認識を浸透させ、常に重大事故に直結する危険性をはらんでいることを県民に周知するため、街頭活動及び広報啓発活動を推進した。

令和5年中の飲酒運転検挙は202件で、前年比27件(15.4%)の増であり、依然として後を絶たない状況にある。

ア 県協会が実施した主要施策

- 交通安全協会ホームページにおける飲酒運転追放「ハンドルキーパー運動キャンペーン」
- 「飲酒体験ゴーグル」「ラインチェッカー」の無料貸出
- 飲酒運転等根絶啓発DVDの無料貸出

イ 支部が実施した主要施策

- 交通安全フェア、各種講習会等における「飲酒体験ゴーグル」を活用した広報啓発活動
- ハンドルキーパー普及キャンペーン
- 飲酒運転等根絶キャンペーン

(6) 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）

自転車利用者のマナー向上対策と連動し、高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報を実施し、支部では自転車利用者に対する街頭指導を積極的に推進した。

(7) 暴走族等の根絶

若者に暴走を「しない」「させない」「見に行かない」の3ない運動の輪を広げるとともに、県民が見張り番となって「暴走をさせない」環境作りを呼び掛けるなど広報啓発活動を実施した。

(8) その他の交通事故防止対策の推進

ア 「交通マナーアップ対策」の推進

(ア) 県協会が実施した主要施策

高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報

(イ) 支部が実施した主要施策

- ドライバーズコンテスト「セーフティロード103(土佐)」(9/20~12/31)
(参加1,852チーム・9,260人)
- 交通マナーアップキャンペーン
- 交通マナーアップに関する看板、ポスター、懸垂幕等の掲示

イ 若年者の交通事故防止対策の推進

令和5年中の若年者(16歳から24歳の者)による交通事故は、215件で前年比5件、傷者は131人で前年比4人減少、死亡事故は発生していない。

(ア) 県協会が実施した主要施策

- リーフレット「高校生のためのsafety Riding!」の配布(200枚)
- 原付法定講習
- 高校生に対する原付等安全運転講習
- 一般人を対象としたライディングスクール

(イ) 支部が実施した主要施策

- 各種講習会、街頭活動等に並行した若年運転者への事故防止の呼びかけ
- 原付講習

(9) 広報啓発活動の推進

県民の交通安全意識の高揚を図るため、県協会及び各支部において積極的な広報啓発活動を推進した。

ア 県協会が実施した主要施策

(ア) 新聞広報

高知新聞に「交通安全ニュース」(春・秋の全国交通安全運動)を掲載した。また、高知新聞が平成28年10月から開始した高齢者交通事故ゼロキャンペーン2023に協力し、高齢者対策の行事に関する記事を掲載した。

(イ) 交通安全協会ホームページによる広報

交通安全協会として取り組んだ各種交通安全行事(各支部の活動等)等の記事を、写真を交えてタイムリーに配信するように努めた。

(ウ) 広報活動用各種資料等の作成配布

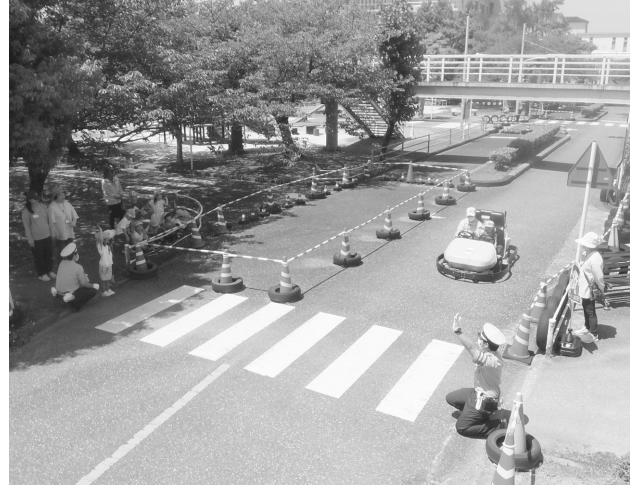
- 全国交通安全運動用ポスター(1,200枚)、チラシ(6,200枚)

イ 支部が実施した主要施策

- 街頭における指導、啓発活動
- ドライバーサービス
- 交通安全パレード
- 懸垂幕、桃太郎旗等の掲示
- 電光掲示版による広報
- 人間立て看板による広報
- 車両による移動広報
- 防災無線による広報
- 自治体広報誌による広報
- 門松、クリスマスツリー設置による広報
- ラッピングカーによる巡回広報
- トラック内輪差体験
- 二輪車愛好会啓発パレード
- 交通安全もちつき配布による広報
- 交通安全七夕笹飾りによる広報

(10) 活動状況写真

各種交通安全教室



交通安全啓発活動







高校生等の交通事故防止活動



第2 交通安全運動と主な行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<p>春の全国交通安全運動 5月11日～20日</p> <p>☆こどもを始めとする歩行者の安全の確保 ☆横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上 ☆自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底</p>			<p>二輪車安全運転高知県大会</p> <p>中止</p>		<p>秋の全国交通安全運動 9月21日～30日</p> <p>☆こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保 ☆夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶 ☆自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底</p>				<p>年末年始の交通安全運動 12月6日～12月15日 1月9日～1月18日</p> <p>☆こどもと高齢者の交通事故防止 ☆飲酒・妨害・暴走運転の根絶 ☆自転車等の安全利用の促進 ☆歩行者の保護</p>			
			<p>セーフティロード土佐 9月20日～12月31日の103日間</p> <p>参加 1,852チーム 参加者 9,260人</p>									
		<p>交通安全子供自転車高知県大会</p> <p>6月24日、香南市立佐古小学校体育館で、佐古小学校の6人が出場。 優勝 笹岡初希さん 2位 村上菜実さん</p>	<p>令和5年交通安全子供自転車全国大会</p> <p>8月9日4年ぶりに東京ビッグサイトで開催。大健闘の末、全国12位という過去最高の好成績を収めた。 県代表 佐古小学校 笹岡 初希さん 松本 望未さん 田内 佳音さん 村上 菜実さん</p>					<p>第59回交通安全高知県民大会</p> <p>11月28日高知県立県民文化ホール(グリーンホール)において4年ぶりに「交通安全高知県民大会」を開催した。 ☆管区・銅章・四交協表彰伝達(106) ☆県警本部長・協会長連名表彰(39) ☆大会宣言の採択</p>				

第3 二輪車運転者に対する安全教育の推進

1 高校生に対するバイク等安全運転指導の実施

県警交通機動隊及び関係警察署の協力を得て、バイク通学を認めている高校11校1,889人に対し、自転車と原付の交通ルール及び交通マナー向上のための講話を行い、うち170人についてはバイク安全運転実技講習を実施し、その他の1,719名には交通安全DVD視聴等により安全教育を推進した。

実施状況は、次表のとおりである。

令和5年度 原付自転車安全運転講習会 実施結果一覧表

No.	学 校 名	講習実施日	受講者総数 (交通講話 受講者)	DVD学習又は 自転車教室授業 実技講習	所轄署	出 動 人 員				
						特 別 指導員等	地 元 指導員	交機隊	所轄署	安全協会
1	中村中・高等学校	4月19日(水)	650人	624人	中村署	2	2	2	1	2
		13:30~		26人						
2	高知追手前高校吾北分校	4月24日(月)	25人	21人	土佐署 (いの庁舎)	2	0	2	1	2
		13:20~		4人						
3	須崎総合高校	4月26日(水)	352人	352人	須崎署	0	0	0	1	1
		10:00~		0人						
4	窪川高校	5月10日(水)	60人	60人	窪川署	0	0	0	1	1
		13:25~		0人						
5	梶原高校	5月25日(木)	120人	101人	須崎署	2	0	2	1	2
		13:25~		19人						
6	清水高校	10月10日(水)	80人	61人	中村署 (清水庁舎)	3	1	2	1	3
		13:05~		19人						
7	高知海洋高校	10月27日(金)	85人	64人	土佐署	2	2	2	1	3
		13:30~		21人						
8	幡多農業高校	11月2日(木)	245人	199人	中村署	2	2	2	1	3
		13:30~		46人						
9	大方高校	11月10日(金)	85人	85人	中村署	0	0	0	1	1
		13:35~		0人						
10	宿毛高校	11月17日(金)	184人	152人	宿毛署	2	2	2	1	2
		13:30~		32人						
11	高岡高校	11月24日(金)	3人	—	土佐署	2	0	0	0	3
		10:00~		3人						
合計11校 11回			1,889人	DVD受講者数 1,719人 実技受講者数 170人		17	9	14	10	23

須崎総合高校、大方高校は雨天により実技講習はなし。
窪川高校は実技講習者がいなかったため実技講習はなし。

2 ライディングスクールの開催

二輪ライダーの運転技能向上を目的とした実技中心のライディングスクールを、高知県自動車学校において開催した。

令和5年度の開催状況は、次表のとおりである。

実施回数	受講者数	指導員数
5回	42人	5人

3 二輪車安全運転県大会

中止

第4 自転車利用者に対する安全教育の推進

当協会、県、県警察、自転車商組合等で構成する「高知県自転車対策連絡協議会」を設置し、自転車の安全教育事業を実施している。

本教育の主たる対象は、幼児、小・中学生であるが、高齢者等も含めた自転車安全教室を実施した。

令和5年の交通安全教育の実施状況は、次表のとおりである。

区分	回数	受講人員	
幼児	240	10,388	30,351
小・中学生	307	19,963	
高齢者	543	7,431	
その他	139	9,859	
合計	1,229	47,641	

第5 事業の運営

1 受託業務

(1) 道路使用適正化業務

本業務は、高知県から委託を受け、高知・高知南・高知東警察署管内（土佐山、鏡、春野町を除く）における

- 道路使用許可に係る判断要素の調査
- 道路使用許可事項及び条件の履行状況の調査、確認等を内容とするものである。

令和5年度の業務推進状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	受託件数				調査回答件数			
	高知	高知南	高知東	計	高知	高知南	高知東	計
令和5年度	101	98	66	265	313	272	202	787
令和4年度	136	131	81	348	420	443	231	1,094
増減	-35	-33	-15	-83	-107	-171	-29	-307
増減率(%)	-25.7	-25.2	-18.5	-23.9	-25.5	-38.6	-12.6	-28.1

(2) 免許申請受理等窓口業務

ア 運転免許センター及び各支部の取扱い状況

運転免許事務に関しては、申請受理等の窓口事務や登録等の業務について、高知県から委託を受けて実施している。

令和5年度の窓口委託業務取扱い件数は、次表のとおりである。

（運転免許センター窓口においては、日曜日でも免許更新業務を行っている）

区分	免許センター扱い	支部扱い	計
新規免許申請	3,419	48	3,467
新規免許交付	—	42	42
更新	51,006	29,784	80,790
再交付	1,702	71	1,773
仮免許	193	—	193
記載事項変更	—	19,945	19,945
運転経歴証明書	—	1,173	1,173
国外免許証	—	37	37
限定解除	—	64	64
講習種別照会	1,484	—	1,484
更新情報提供業務	138,540	—	138,540
計	196,344	51,164	247,508

イ 日曜日の取扱い状況

令和5年度に、運転免許センター窓口において取り扱った運転免許証の更新件数68,317件のうち、日曜日の取扱件数は18,279件で、全体の26.8パーセントを占めた。

その取扱い状況は、次表のとおりである。

年度別 \ 区分	免許センターの 更新件数	うち日曜日の 取扱い件数	全件に占める日曜 件数の割合 (%)
令和5年度	68,317	18,279	26.8
令和4年度	71,560	18,872	26.4
増 減	-3,243	-593	+0.4

(注) 上記件数には、令和6年1月4日からの申請自動受付機案内件数を含む。

ウ 運転免許証の郵送業務

運転免許証の更新手続終了後や、住所地都道府県以外での更新者から、免許証の郵送希望があった場合に、それを受理し郵送している。

令和5年度の取扱い状況は、次表のとおりである。

年度別 \ 区分	センター更新免許証等			経由地 受理件数	県外手続き 受理件数	計
	郵 送 受理件数	うち日曜 受理件数	割 合			
令和5年度	0	(0)	0	39	38	77
令和4年度	0	(0)	0	53	47	100
増 減	0	0	0	-14	-9	-23

(3) 更新時講習

昭和47年4月から、高知県から委託を受けて、更新時の講習を実施しているもので、平成14年6月から道交法の改正により、以後、優良運転者講習・一般運転者講習・初回更新者講習・違反運転者講習となった。

ア 更新時講習の内訳

令和5年度の講習状況は、次表のとおりである。

年度別 \ 区分	更 新 時 講 習 受 講 者 数				
	優良運転者	一般運転者	初回更新者	違反運転者	計
令和5年度	42,088	15,198	5,757	9,270	72,313
令和4年度	55,287	19,811	6,590	13,537	95,225
増 減	-13,199	-4,613	-833	-4,267	-22,912

イ 熟年学級

免許センターにおいては、前記の講習対象者（初回更新を除く）のうち、65歳以上70歳未満で希望する者には、毎週火曜日・金曜日に更新時講習の一環としての「熟年学級」を実施していたが、令和3年度以降希望者はいない。

なお、70歳以上の者の更新時講習は、特例による「高齢者講習制度」が導入され指定自動車学校において実施されている。

(4) 処分者等講習

令和5年度の実施状況は、次表のとおりである。

年度別	区分	停止処分 受 対象者数	停止処分者講習受講者数				受講率(%)	違反者 講習 受講者数
			長 期	中 期	短 期	計		
令和5年度		809	73	77	560	710	87.8	322
令和4年度		688	76	96	418	590	85.8	330
増 減		+121	-3	-19	+142	+120	+2.0	-8

(5) 原付法定講習

平成4年の道交法改正により、原付講習の受講が義務付けられたことに伴い、高知県から委託を受け、当協会内にある「高知県二輪車安全運転推進委員会」の指導員を講師に充て、同講習を実施している。

令和5年度の実施状況は、次表のとおりである。

実施場所	回数	受講者数	指導員数
免許センター	180	780	490
室戸支部	0	0	0
安芸支部	2	3	2
本山支部	0	0	0
須崎支部	0	0	0
中村支部	2	2	2
土佐清水支部	0	0	0
宿毛支部	0	0	0
支部計	4	5	4
合計	184	785	494

2 交通安全自販機事業

平成26年度より、協会が行う交通安全キャンペーン等の各種活動を支え、より活性化するため、自動販売機の売上げの一部を交通安全活動に活かすことを目的として、「こうち交通安全支援自販機」の設置を進めている。

企業等の協力により、令和5年度末時点で9台を設置している。

3 ホームページバナー広告事業

平成26年度より、交通安全意識の普及・高揚に向けた活動に賛同いただいた事業所に交通安全協会ホームページへのバナー広告掲載を依頼している。

令和5年度末時点で48事業所の協力を得ている。

第6 交通安全DVD等の貸出

令和5年度は、JA共済連高知から交通安全に関するDVD4枚の寄贈を受け、在庫数は122本となった。区分別在庫数は、次表のとおりである。なお、令和5年度中における貸出は、86回であった。

区 分	DVD
幼 児 ・ 学 童 用	28
自 転 車 利 用 者 用	29
二 輪 ラ イ ダ ー 用	7
高 齢 者 用	8
一 般 ド ラ イ バ ー 用	50
計	122

第7 表彰関係

令和5年度における表彰状況は、次表のとおりである。

個人表彰 145人（前年比 +28）

団体表彰 10団体（ 〃 - 5）

表彰の種類		区分	個人	団体	備考
警察庁長官 全日本交通安全協会 会長連名表彰	緑十字金章	交通安全功労者	1		交通安全国民運動 中央大会（東京） において表彰
		優良安全運転管理者	1		
	緑十字銀章	交通安全功労者	1		
		優良安全運転管理者	1		
		優良運転者	2		
全日本交通安全協会 会長表彰		優良事業所		1	
		優良団体		1	
		優良交通安全協会		1	
		優良安全運転管理者協議会		1	
中国四国管区警察局長・四国 交通安全協会会長連名表彰		交通安全功労者	2		
		優良安全運転管理者	3		
		優良運転者	36		
		優良事業所		4	
四国交通安全協会 会長表彰		優良職員	1		
全日本交通安全協会 会長表彰	緑十字銅章	交通安全功労者	6		
		優良安全運転管理者	7		
		優良運転者	47		
高知県警察本部長・高知県 交通安全協会会長連名表彰		交通安全功労者	4		
		優良運転者	32		
		優良事業所		2	
		優良職員	1		
表彰合計			145	10	155

交通栄誉章等受賞者一覧表

(敬称略)

表彰区分		受賞者名	支部名
金章	交通安全功労者	濱田 誠一	高知南
	優良安全運転管理者	岩川 楠夫	室戸
銀章	交通安全功労者	久武 恵一	香南
	優良安全運転管理者	長野 好知	高知南
	優良運転者	吉村 光司	高知
		小松 博	高知東
優良事業所等	優良団体	高知愛児園	高知南
	優良事業所	西本興業(株)	室戸
	優良交通安全協会	一般社団法人高知県交通安全協会 南国支部	南国
	優良安全運転管理者協議会	須崎地区安全運転管理者協議会	須崎

第8 交通安全高知県民大会の開催

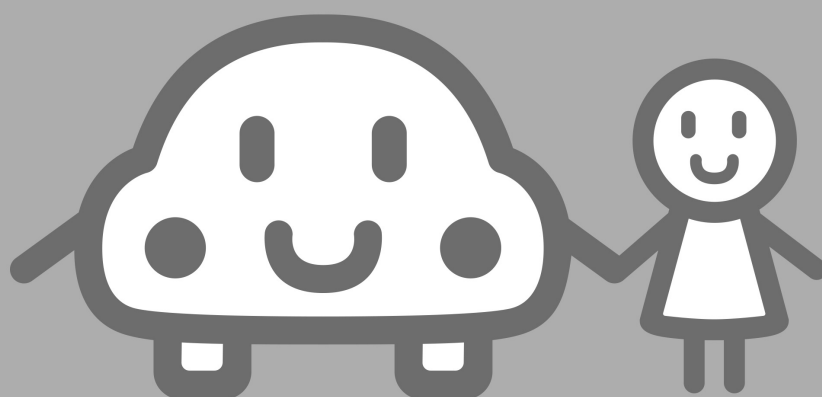
令和5年11月28日、「高知県立県民文化ホール」において、第59回交通安全高知県民大会を開催し、交通安全等への功労者や団体、優良運転者に対する表彰を行い、その功労を称えるとともに、県民の代表者である受賞者と当協会関係者が更に連携を強化して、交通安全活動を推進することにより、高知県下における交通事故の防止に寄与することを誓った。

(大会実施要綱参照)



第59回 交通安全高知県民大会

交通ルールを守って
つながる笑顔



2023

一般社団法人 高知県交通安全協会

第59回交通安全高知県民大会実施要綱

日時 令和5年11月28日(火) 13:30~15:00

場所 高知市本町4-3-30 高知県立県民文化ホール(グリーンホール)

主催 一般社団法人 高知県交通安全協会

後援 高知県、高知県警察本部、高知県交通安全推進県民会議、RKC
(順不同) 高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知、高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局

大会次第

- 1 開会のことば
- 2 交通事故犠牲者に対する黙祷
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓紹介
- 5 表彰状の伝達
 - (1) 中国四国管区警察局長、四国交通安全協会会長連名表彰
交通安全功労者 2名
優良安全運転管理者 3名
優良運転者 36名
優良事業所 4事業所
(以上45)
 - (2) 四国交通安全協会会長表彰
優良交通安全協会職員 1名
 - (3) 全日本交通安全協会会長表彰
(交通栄誉章「緑十字銅章」)
交通安全功労者 6名
優良安全運転管理者 7名
優良運転者 47名
(以上60)

6 表彰状の授与

高知県警察本部長、高知県交通安全協会会長連名表彰
交通安全功労者 4名
優良運転者 32名
優良事業所 2事業所
優良交通安全協会職員 1名

(以上 39)

総計 145名

7 祝 辞

高知県知事
高知県議会議長
高知県警察本部長

8 謝 辞

9 大会宣言

10 閉会のことば

宣言(案)

「交通事故のない安全で安心な高知県を実現する」ことは、県民全ての変わらぬ願いです。

この願いと努力にもかかわらず、依然として高齢者をはじめとする痛ましい交通事故が発生しています。

ここに「第五十九回交通安全高知県民大会」を開催するにあたり、改めて生命の尊さと交通事故の悲惨さを深く認識し、安全で快適な交通社会を実現するため、関係機関・団体さらに道路交通の場に参加する全ての人々と協力し、地域、家庭、学校、職場において、次の諸対策を県民運動として強力に推進することを誓います。

- 一、子供と高齢者の交通事故防止
 - 二、歩行者の保護
 - 三、自転車の安全利用の推進
 - 四、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
 - 五、飲酒・妨害運転（「あおり運転」）の根絶
 - 六、運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）
 - 七、暴走族等の根絶
- 右宣言します。

令和五年十一月二十八日

第五十九回交通安全高知県民大会

令和5年使用 交通安全年間スローガン

主催：一般財団法人全日本交通安全協会、毎日新聞社

一般部門A（運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの)

運転は ゆとりとマナーの 二刀流

一般部門B（歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの)

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット

こども部門（子どもたちに交通安全を呼びかけるもの)

ペダルこぐ ぼくのあいぼう ヘルメット

第9 会議関係

1 全日本交通安全協会

会議名	月日	場所等	議題等
交通安全国民運動中央大会分科集会	1月16日 火曜日	グランドヒル市ヶ谷	地域・家庭・教育、企業の2部会に分けて討議
同 上 本 会 議	1月17日 水曜日	文京シビックホール	令和5年度緑十字金・銀章及び全日本交通安全協会長表彰(団体等)

2 四国交通安全協会

会議名	月日	場所等	議題等
四交協役員会	7月10日 月曜日	書面評決	令和4年度事業報告及び収支決算報告 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)ほか
四交協幹事会	11月22日 水曜日	高知市ザクラウンパレス 新阪急高知	令和5年度上期事業報告及び収支予算執行状況 交通安全協会を巡る諸問題

3 県交通安全協会

会議名	月日	場所等	議題等
会計監査	5月24日 水曜日	高知南警察署	令和4年度決算監査
執行部会	同上	同上	令和4年度事業報告 令和4年度決算報告 正会員の承認 ほか
理事会	5月30日 火曜日	セリーズ	令和4年度事業報告 令和4年度決算報告 正会員の承認 ほか
定時総会	6月16日 金曜日	同上	令和4年度事業報告及び決算報告承認 令和5年度事業計画(案)及び予算(案)承認 ほか
理事会	同上	同上	執行部役員を選定
表彰選考委員会	7月14日 金曜日	高知南警察署	緑十字金章・銀章、全日交表彰(団体等) 管区・緑十字銅章・県表彰選考
運営活性化委員会	8月30日 水曜日	同上	最低賃金の引き上げに伴う職員給与の調整方法等について 人件費増を見据えた財源確保方策等について
執行部会	10月4日 水曜日	同上	職員の給与調整について ほか
執行部会	11月14日 火曜日	同上	令和6年度予算(案) ほか
第59回交通安全高知県民大会	11月28日 火曜日	高知県立県民文化ホール	表彰状の伝達・授与 大会宣言の採択
執行部会	2月2日 金曜日	高知南警察署	室戸支部の窓口業務について ほか
執行部会	2月14日 水曜日	書面決議 書面報告	令和5年度決算見込 ほか
執行部会	3月15日 金曜日	高知南警察署	令和6年度事業計画(案) 令和6年度予算(案) ほか
理事会	3月25日 月曜日	高知東警察署	令和6年度事業計画(案) 令和6年度予算(案) ほか

